

は
あ
た
る

と
や
へ



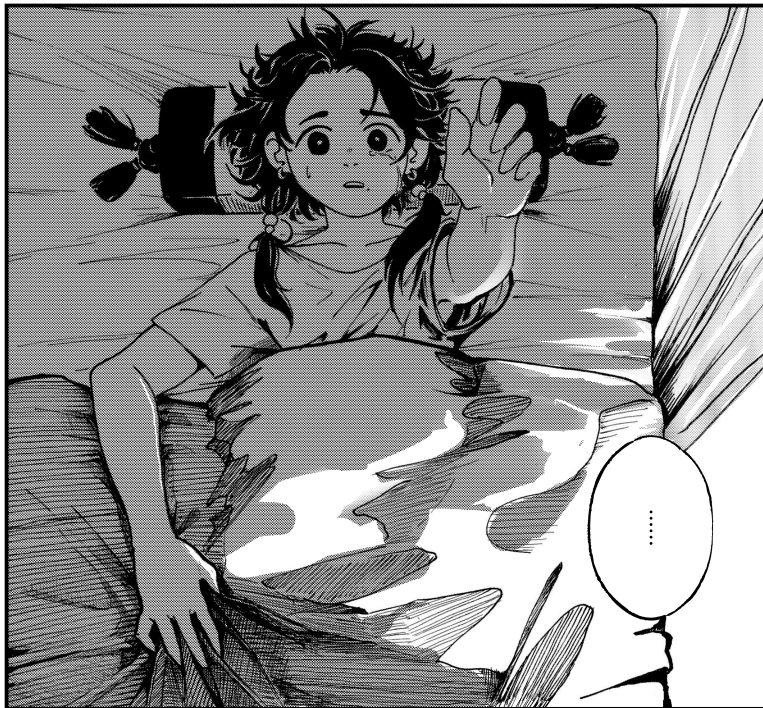


——ああ

僕なんかの
ために

泣かない
でくれ——







…の初太一は
天地陰陽を割れ
中君常胎を産む…

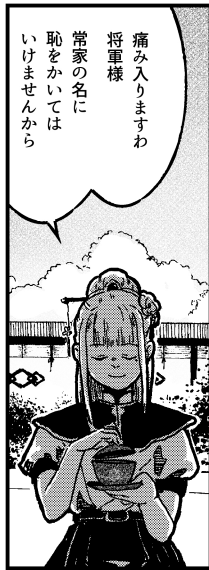
…扶桑に住み
萬世まで照らす…

…闇に恐怖が生み
その名は「聖」…
…大地を呑み
人を喰う…



…今
三公共に治め
九卿が国を守る

東宮が
無嗣断絶のため
相は立憲を
求める…



痛み入りますわ
將軍様
常家の名に
恥をかいては
いけませんから

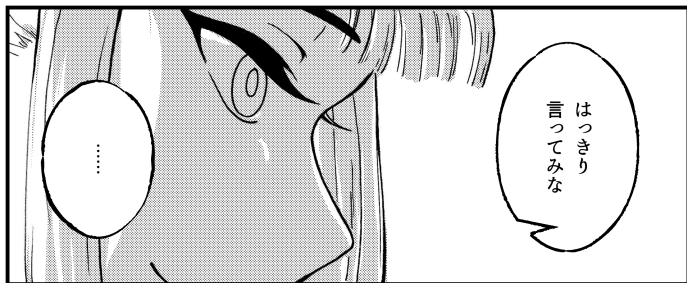


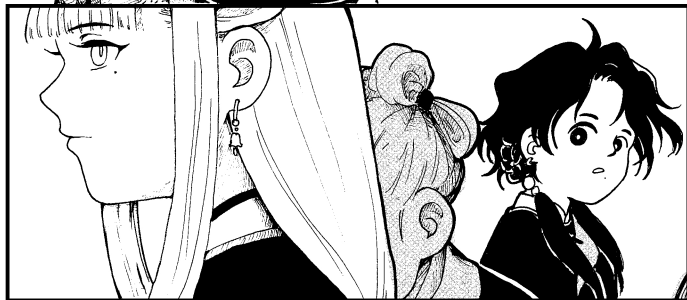
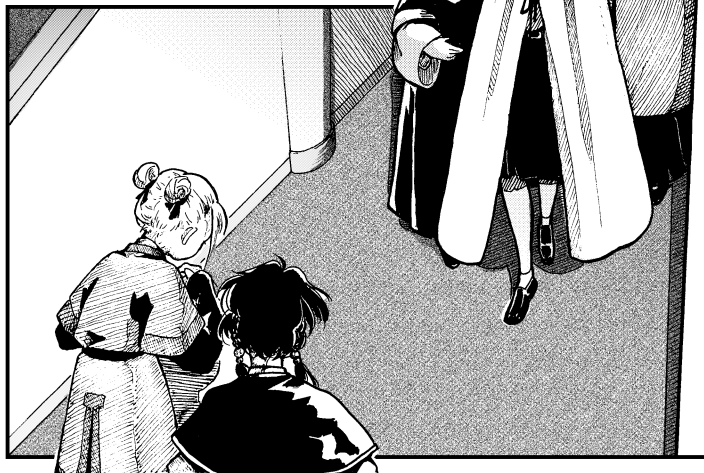
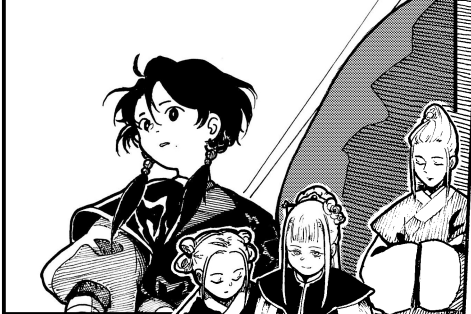
まだ館生じゃないか
もうこんな難しい内容が
暗唱出来たかい？

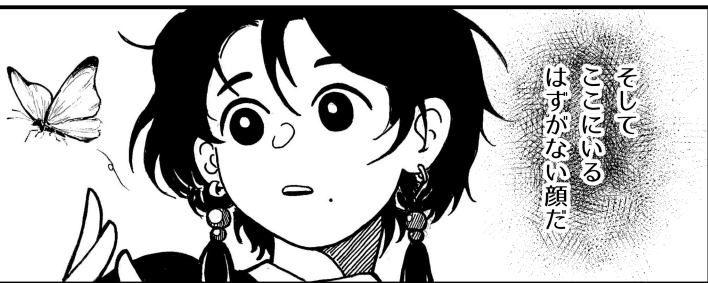
流石常家の
吉の姫斐姫だ
確か『古事紀要』は
天文院の授業だろ？



常家の名？
ふん！
もういい
はるばる来て
一体何の用？







おお
下がってもよい

さあ
好きな所に
座っていい

ご覧の通り
片付ける気分
じゃないんだ

さて

聞かせて
もらおうか

貴君は
どうやって
禁域に
入ったのか

そして
何の目的
だったのか

白状して
くれないかな





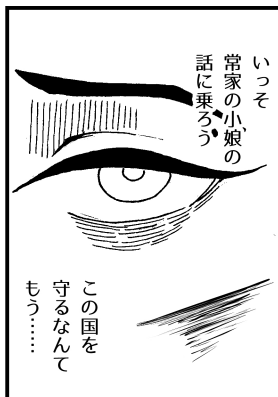
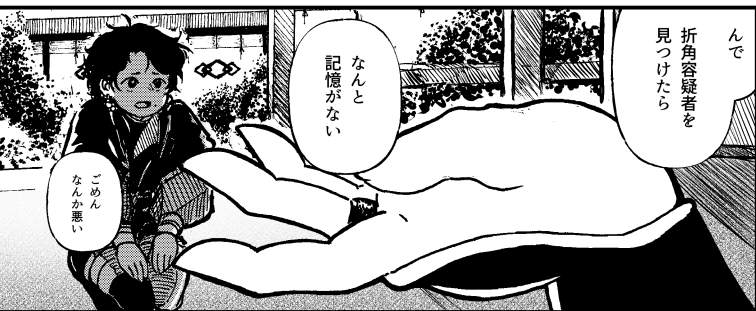
惚けるな！
お前を拾ったのは
昨日ばかりだぞ！

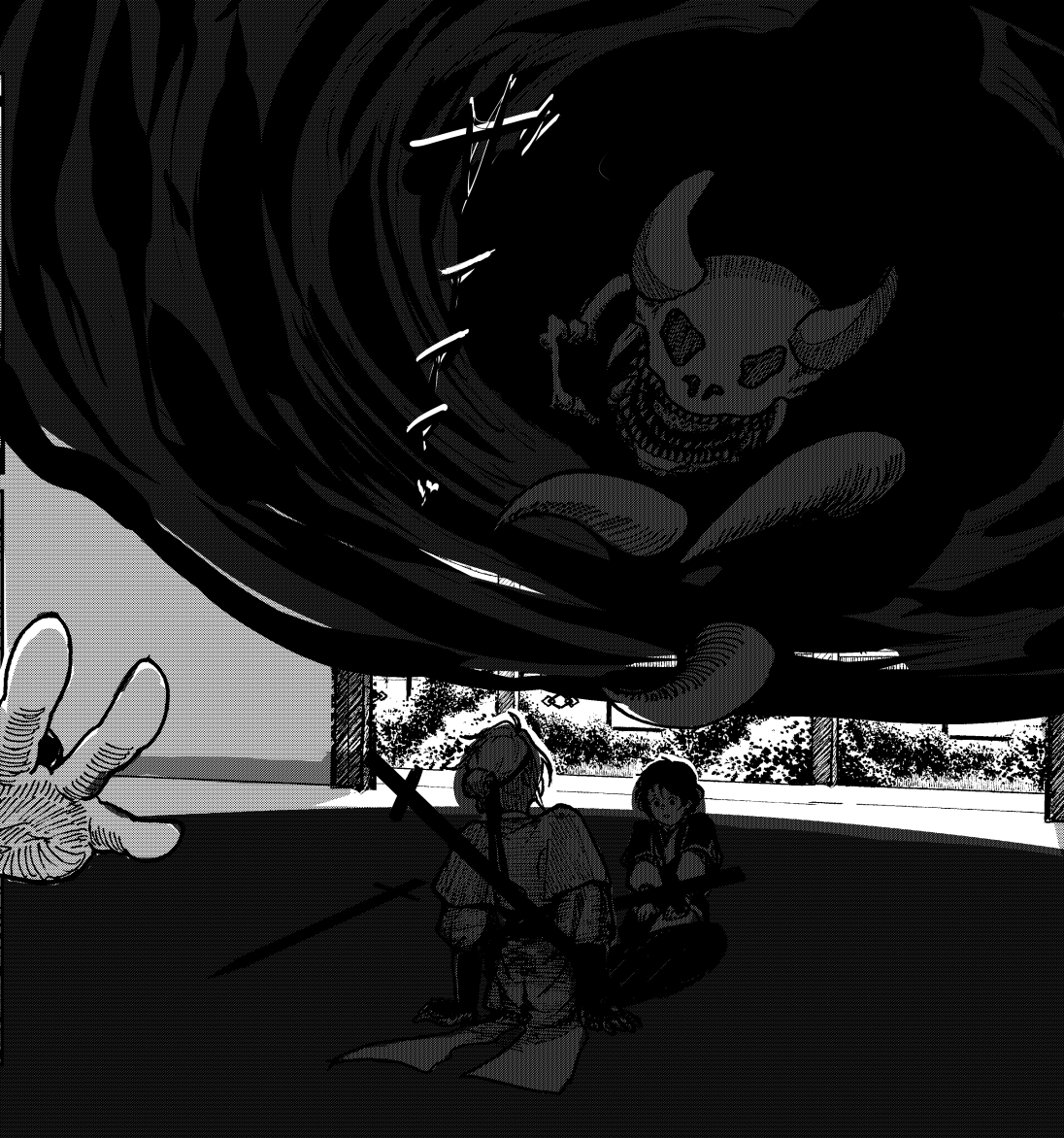
まさか今日の
記憶しか覚えてない
と言いたいのか？

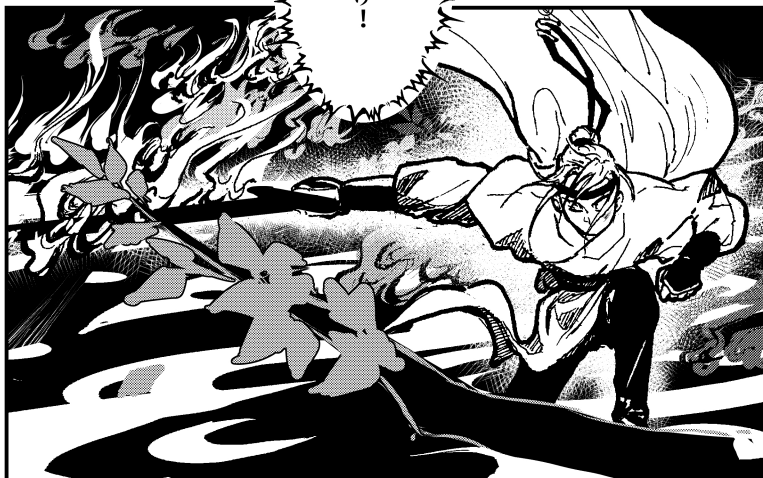


信じなくても
本当だよ！

自分の名前まで
思い出せないんだ！







そういう
ことだったのか

いってて…
何言ってるの？

ようやく
わかったよ
陛下

貴君 記憶を
取り戻したいか

道を教えて
あげよう

